



【1月の行事】

- 5日(月)子ども書初め練習会
- 9日(金)新春子ども書初め展
～2/6まで
- 10日(土)冬場の省エネ実践術と
ハーバリウム作り体験
- 31日(土)子ども教室
繫げろ!海苔も絆も恵方巻!

【2月の行事】

- 1日(日)井上地区将棋交流会
- 2日(月)米粉パンづくり教室
- 15日(日)味噌づくり教室

※12月27日(土)～1月4日(日)まで
休館いたします

二〇二六年(令和八年)井上地区の皆様には、新しい年をつがなく迎えられたことと存じます。心よりお喜び申し上げます。能登半島地震から二回目のお正月を迎えてます。昨年十月に公民館運営審議会の研修で、七尾市二地区の復興のまちづくり状況を見学させていただき、能登の皆様の逞しさに感動いたしました。

井上公民館は、昨年二月に全国優良公民館として文部科学大臣表彰の栄誉に浴しました。これは、井上地区の皆様のご協力・ご支援や、これまでを築き上げてこられた公民館関係者の皆様の努力の賜物と存じます。今年は、井上地区にとつて、新しく飛躍するための年となりそうです。本年度 井上小学校は、創立百五十周年を迎えます。井上小学校の校章は、五弁の梅の花びらで、子供たちの学問の上達と井上地区五区の隆盛を託しています。井上地区の益々の発展を願っております。

今年の公民館は、新しい井上地区の飛躍を目指し、事業を実施していきたいと考えています。公民館事業は、地区の皆様のご協力・ご支援がなければ成り立ちません。今年もご協力・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

謹賀新年

井上公民館長 代市 光男

令和7年度 認知症サポーター養成講座

11月28日(金)、井上小学校4年生を対象に、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。講師にはキャラバンメイトみかん隊の皆さんをお迎えしました。講座では、人形劇を用いて認知症という病気について分かりやすく教えていただきました。その後、地域の方に認知症のある人の役を演じていただき、代表児童による声掛けの練習も行いました。

認知症は誰にでも起こりうる病気です。物忘れがひどくなってしまったり、元気がなくなってしまったりしますが、優しく声をかけたり、手助けしたりすることで、気持ちもおだやかになり、認知症の進行も緩やかすることができます。講座で学んだことが活かされ、優しい気持ちで接したいと思う心が子どもたちの中にも育ってくれていたらいいなと思います。ありがとうございました。



表紙の写真は、12月13日(土)に開催した「しめ飾りづくり教室」の様子です。講師にはPoPo floweの林 恵美子さんをお迎えし、参加者は和やかな雰囲気の中で新しい年を迎える準備として、心を込めて素敵なしめ飾りをつくりました。



11月26日(水)、福井市の公民館長の皆さまが、井上公民館へ視察に来られました。当時は、10月の石川県公民館大会で発表した井上公民館の「特色ある事業」について、パワー・ポイントを使い詳しくご紹介しました。視察に来られた館長さんからは、事業の取り組み等について温かいお言葉を頂きました。今回の交流を励みに、改めて地域の皆さまに感謝申し上げますとともに、今後も共に活動を進めてまいりたいと思いますので引き続きご理解ご協力をお願いいたします。



第4回津幡かるた大会

12月14日(日)、津幡町福祉センターで「第4回津幡かるた大会(ペア対戦)」が開催され、井上校区の子ども達は元気いっぱいに挑戦しました。

大会に向けては、PTAが中心となり事前練習を重ね、札の並べ方や覚え方、取り方の工夫を伝えるとともに、当日の心構えや姿勢についても指導しました。その成果もあり、子ども達は自信をもって大会に臨むことができました。



結果は、校区別獲得枚数で井上校区が第2位、さらに6年生の部では1位を獲得するペアや各学年でも入賞者がいるなど、大活躍の一日となりました。

そして何よりも、子ども達の頑張りを支えたPTAや保護者の温かい協力は、井上校区が「一番(1位)」だと感じた大会でした。



11月19日(水)、公民館サークルゆつたり体操で、町生涯教育課(津幡町少年相撲教室指導者)の、長井恒輝さんを迎えて、今話題の力士「大の里」や「欧勝海」の話や、ご自身の相撲経験談に続き、ストレッチ体操を行い、心身ともにリフレッシュしました。

参加者から、感想を頂いたので紹介いたします。

「相撲こぼれ話」

先日、相撲の歴史等について、長井コーチからお話をありました。昔の相撲は、大関が最高位で横綱は明治以降に呼ばれるようになったそうです。大関の中でも一番強い大関が綱を締めるようになった。面白かったのは、化粧まわしがかなり高額だったこと、また横綱の給料が一ヶ月三百万円で驚くことばかりでした。また、宇良や翔猿・御嶽海と長井コーチは同学年で、小学生時代対戦した写真がありました。

「蹲踞」は相撲の礼の仕方で、「ちり打ち」は手に何も持っていないことを示し、「四股」は土俵の邪鬼を払うそうです。踵の上げ下げだけでも血液循环をよくし健康に役立つそうです。



イルミネーション
井上地区を元気に!

12月1日(月)、井上地区振興会は井上地区を明るく元気づけ地域の振興を念じ、今年も井上コミュニティプラザ前にイルミネーションを点灯しました。(2月末まで点灯)



相撲のお話とストレッチ体操の報告

